

トランス脂肪酸の情報開示に関する調査事業 報告書

令和2年6月
消費者庁

本報告書は、消費者庁の委託を受け、株式会社インテージリサーチが調査を行い、取りまとめたものである。

目次

1. 調査の目的	1
1 - 1 調査の背景と課題	1
1 - 2 調査の目的	1
2. 方法	2
2 - 1 事前調査	2
2 - 2 食品製造事業者アンケート調査	3
2 - 3 食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査	5
3. 調査結果	6
3 - 1 事前調査	6
3 - 2 食品製造事業者アンケート調査	10
3 - 3 食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査	35
3 - 4 まとめ	37
事業者アンケート調査画面	資料編 1

1. 調査の目的

1-1 調査の背景と課題

近年の科学的知見の充実により、トランス脂肪酸の摂取や飽和脂肪酸及びコレステロールの過剰摂取と心疾患のリスクとの関連が明らかにされてきた。諸外国において、例えば米国では、栄養成分表示の一環としてトランス脂肪酸の含有量の表示の義務化を行う等、過剰摂取を抑制するための取組が進められている。平成 30（2018）年 5 月、世界保健機関（以下「WHO」という。）は、「食品中のトランス脂肪酸を減らすための行動計画」を公表し、各国に対して令和 5（2023）年までに加工食品を製造する際に生成されるトランス脂肪酸を減らすよう呼び掛けている。

平成 15（2003）年、WHO 及び国際連合食糧農業機関（以下「FAO」という。）は、合同専門家会合（以下「WHO/FAO 合同専門家会合」という。）の報告書の中で、1 日当たりのトランス脂肪酸の平均摂取量は最大でも総エネルギー摂取量の 1%未満とするよう勧告を行った。翌平成 16（2004）年 12 月、我が国においても食品安全委員会がトランス脂肪酸に関するファクトシート¹を作成及び公表した。

平成 23（2011）年 2 月、消費者庁は「トランス脂肪酸の情報開示に関する指針」（以下「消費者庁指針」という。）を公表し、食品製造事業者及び流通小売事業者がトランス脂肪酸に関して情報開示を行う際の指針を定めた。食品製造事業者及び流通小売事業者においては、消費者庁指針を踏まえ、トランス脂肪酸の情報開示について、任意の取組として行われているところであるが、国内における情報開示の状況は明らかではない。

1-2 調査の目的

本事業では、上述の背景と課題を踏まえ、以下の事項を目的として、調査を行った。

- 国内の食品製造事業者及び流通小売事業者におけるトランス脂肪酸に関する情報開示の実態を把握すること。
- 消費者への情報開示の在り方を検討するための基礎資料を得ること。

¹ <https://www.fsc.go.jp/sonota/54kai-factsheets-trans.pdf>

2. 方法

2-1 事前調査

(1) 調査対象

事前調査として、食品製造事業者及び流通小売事業者の団体（以下「業界団体」という。）並びに食品製造事業者及び流通小売事業者における、トランス脂肪酸に関するウェブサイトにおける情報提供の事例や内容について情報収集を行った。

(2) 調査項目

- 業界団体における情報提供等
- 食品製造事業者及び流通小売事業者における情報提供等

(3) 調査方法

インターネット上でのキーワード検索により、トランス脂肪酸に関する業界団体並びに食品製造事業者及び流通小売事業者がウェブサイト上で行っている情報提供の事例を収集した。具体的には、「トランス脂肪酸」と「低減」、「含有」、「表示」、「情報」及び「取組」のキーワードの組合せによって、業界団体並びに食品製造事業者及び流通小売事業者のウェブサイトを検索した。

特に取り扱う商品等にトランス脂肪酸含有量が多いと考えられる業界については、当該業界団体の加盟事業者名簿等に掲載された事業者名と「トランス脂肪酸」等のキーワードを組み合わせて検索を行い、トランス脂肪酸に関する情報提供等を行っている事業者のウェブサイトでの公表内容（国内外におけるトランス脂肪酸に関する規制情報、自社の低減の取組、個別商品の含有量等）を情報収集した。

2-2 食品製造事業者アンケート調査

(1) 調査対象

調査対象は、国内の食品製造事業者とした。調査対象の抽出に当たっては、株式会社東京商工リサーチが提供するデータベースサービスにおいて、「大分類E 製造業」又は「中分類 09 食料品製造業」²に分類され、かつ、従業員数（以下「企業規模」という。）が 50 名を超える事業者とした。該当する事業者数は、2,405 社（令和元（2019）年 11 月 19 日時点）であった。

(2) 調査項目

調査項目は、以下のとおり。

- 企業規模
- トランス脂肪酸含有商品の有無
- トランス脂肪酸を含有している商品分類
- トランス脂肪酸含有量の把握状況
- トランス脂肪酸含有量を把握している商品分類
- トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組
- トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組を実施している商品分類
- 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況
- （情報発信していない場合）情報発信していない理由
- 今後の情報発信への取組
- トランス脂肪酸情報の発信媒体
- トランス脂肪酸に関する情報発信の内容
- 情報発信する商品の選択理由
- トランス脂肪酸に関する情報を発信している商品分類
- トランス脂肪酸を含む情報を定期的に更新している商品分類
- パッケージに表示を行っている商品
- （情報発信している場合）情報発信の理由
- 情報発信の課題や困難な理由

(3) 調査方法

本調査は、郵送配布・インターネット回収により実施した。設問は、インターネット上に作成し、調査依頼状と共に、調査画面 URL 及び QR コードを記載した調査概要及び回答方法等を記載した説明文を調査対象に郵送した。説明文には、調査画面へのログイン用 ID 及びパスワードを付記した。アンケート調査の流れは、図 2 - 2 - 1 のとおり。なお、調査の実施に当たって、問合せ等に対応するための窓口を開設し、フリーダイヤル及びメーリングリストにより問合せを受け付けた。

² 小分類は、「091 畜産食料品製造業」～「099 その他の食料品製造業」を対象とした。

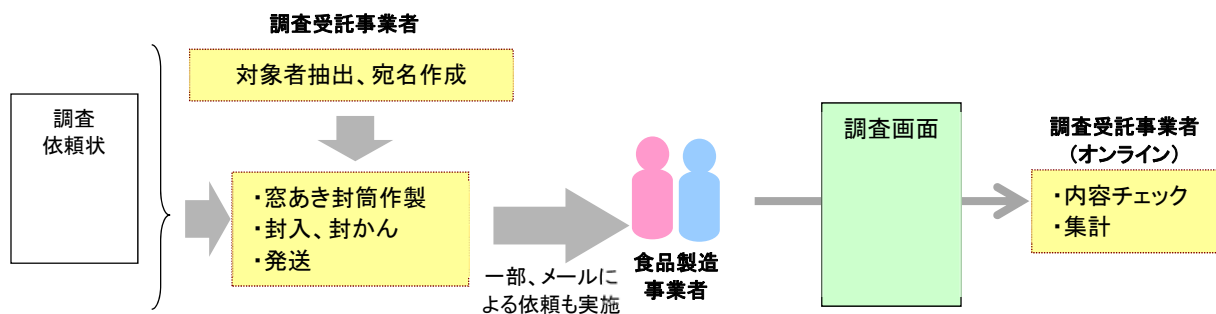


図2-2-1 アンケート調査の流れ

(4) 調査結果の見方

- 食品製造事業者アンケートの結果を詳細に示した図表（3-2に掲載）の見方は、以下のとおり。調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数は、その質問項目の回答者の総数であり、その数はnで示している。
- サンプル数（n）30未満の結果については、参考値扱いとして、コメントしていない。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。
- 図表として示したものの中には「無回答者」を省略した部分があるため、区分ごとのサンプル数（n）の合計が全体の有効回収数と一致しないことがある。

2-3 食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査

(1) 調査対象

食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査は、トランス脂肪酸に関する食品製造事業者3社及び流通小売事業者2社、計5社を対象とした。

(2) 調査項目

調査項目は、以下のとおり。

- 消費者庁指針について
- 自社取扱商品中のトランス脂肪酸含有量の把握状況について
 - 把握している範囲等
- トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組について
 - 取組内容、トランス脂肪酸を含まない旨や低減された旨の表示状況等
- トランス脂肪酸に関する情報発信の状況について
 - 【行っている場合】
 - ◇ 情報発信の効果及びターゲットからの反応
 - ◇ 媒体、内容、更新頻度及び工夫点
 - ◇ 課題及び阻害要因等
 - 【行っていない場合】
 - ◇ 行っていない理由
 - ◇ 課題
 - ◇ 今後の予定等
- 流通小売事業者との関係について（ヒアリング先が食品製造事業者の場合）
 - プライベートブランドの扱い等
- 食品製造事業者との関係について（ヒアリング先が流通小売事業者の場合）
 - プライベートブランドにおける対応等
- トランス脂肪酸を含有している商品の表示について、消費者庁等への要望、意見等

(3) 調査方法

個別面接で聴取を行った。聴取内容は調査対象となった食品製造事業者及び流通小売事業者における確認を経て取りまとめた。

3. 調査結果

3-1 事前調査

3-1-1 トランス脂肪酸に関する情報提供事例

(1) 業界団体における情報提供事例

トランス脂肪酸に関するファクトシート（食品安全委員会）では、トランス脂肪酸の含有量が多いとされる食品として、「ショートニング」、「マーガリン、ファットスプレッド」、「クリーム類」等が挙げられている。

そこで、これらの食品群に関わる業界団体を中心に、ウェブサイトにおける情報提供の状況について情報収集を行った。

食品製造関連の業界団体

- マーガリン関連団体、植物油脂関連団体、パン関連団体及び乳製品関連団体のウェブサイトでは、WHO/FAO 合同専門家会合がトランス脂肪酸の摂取量の目標値を総エネルギー摂取量の1%未満と示したこと、アメリカ食品医薬品局（以下「FDA」という。）が部分水素添加油脂を一般に安全とみなされている（GRAS：Generally Recognized as Safe。以下「GRAS」という。）ものから除外し、平成30（2018）年から規制を開始したこと等、海外における動向を紹介する例が複数みられた。
- マーガリン関連団体、植物油脂関連団体、パン関連団体及び乳製品関連団体のウェブサイトでは、食品安全委員会が食品に含まれるトランス脂肪酸に係る食品健康影響評価結果（以下「トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価」という。）において、日本人の大多数のトランス脂肪酸摂取量はWHOの勧告基準である総エネルギー摂取量の1%未満であること、通常の生活では健康への影響は小さいと考えられること等を示したとの情報を発信していた。
- マーガリン関連団体及びパン関連団体のウェブサイトでは、消費者庁指針について触れており、部分水素添加油脂をできる限り使わない、トランス脂肪酸が含まれる主な加工油脂原料での含有量低減に取り組んでいる等、業界内での取組に関する情報提供を行っていた。
- スパイス関連や調味料関連の団体のウェブサイトにおいても、消費者庁指針に基づき、原材料に含まれるトランス脂肪酸の含有量が少ないこと、製品の1日当たりの摂取量が少ないこと等の情報提供を行っていた。

流通小売関連の業界団体

- 生協のウェブサイトでは、詳細な情報提供が行われていた。
内容としては、海外の動向として、上述のWHO/FAO 合同専門家会合や米国の動向に関する情報のほか、欧州や韓国等、諸外国での事例を紹介していた。
国内の動向として、食品安全委員会のトランス脂肪酸に係る食品健康影

響評価、消費者庁指針のほか、厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」（2010年版）等について情報提供されていた。

このほか、生協の取組として、取り扱うマーガリン類について原材料の見直しによるトランス脂肪酸の含有量の低減についても情報提供していた。

- その他の流通小売関連団体では、行政情報として消費者庁指針を紹介している例があった。

表3-1-1 トランス脂肪酸に関する情報提供事例(業界団体)

	海外の情報		国内の情報					その他 業界団体内での取組
	(1) WHO/FAO 合同 専門家 会合	(2) その他 機関	(1) 食品 安全 委員会	(2) 消費者 庁	(3) 農林 水産省	(4) 厚生 労働省	(5) 消費者 委員会	
A マーガリン関連	○	○※1、3	○※6	○※9	○※11			○
B 植物油脂関連	○	○※1	○※6					
C パン関連	○	○※1	○※7	○※9			○	○
D 牛乳・乳製品関連	○		○※6					
E 牛乳・乳製品関連	○	○※1	○※6	○※10	○※12	○※13		
F スパイス関連			○※8	○※9				
G 調味料関連				○※9				○
H 生協関連	○	○ ※2、4、5	○※6	○※9		○※14		○
I 流通小売関連				○※9				

<海外の情報>

(1) WHO/FAO「最大でも総エネルギー摂取量の1%未満とする」(暫定報告書)

(2) その他機関

- ※1 FDA「部分水素添加油脂を『従来から使われており安全が確保されている物質(GRAS)』ではない」として2018年規制開始
- ※2 FDA「消費者に対して、飽和脂肪酸とトランス脂肪酸の量の合計が少ない商品を選択するよう勧めている」
- ※3 EFSA「反芻動物由来と水素添加植物油由来で影響に違いがあるかどうか決定することは不可能である」
- ※4 EFSA「がん、2型糖尿病、アレルギー等の疾病とトランス脂肪酸摂取との関連性は「弱い(weak)」または「一貫性がない(inconsistent)」(それぞれ「食品中のトランス脂肪酸のヒトへの健康影響に関する意見書」)
- ※5 「米国では、2006年1月から栄養表示のラベルにトランス脂肪酸の表示が義務付けられている」、「韓国では、2007年12月から改正表示制度が施行され、トランス脂肪酸が表示の対象となっている」、「デンマークでは、2004年から加工食品に使われる油脂中のトランス脂肪酸含有率を2%以下に制限している」等

<国内の情報>

(1) 食品安全委員会

- ※6 「日本人の大多数がWHOの勧告基準であるエネルギー比1%未満であり、(略)通常の生活では健康への影響は小さいと考えられる」(「新開発食品評価書 食品に含まれるトランス脂肪酸～トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価」)
- ※7 トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価のほか、「日本でのトランス脂肪酸の平均摂取量が0.3%と米国の1.1%より少なく、WHOの目標値を下回っていることから、通常の食生活では健康への影響は小さいと考えられる」(「脂質の摂取～トランス脂肪酸を理解するために～」)
- ※8 「トランス脂肪酸は、トランス型の二重結合を有する不飽和脂肪酸であって、マーガリンやショートニングなどの加工油脂やこれらを原料として製造される食品、乳、乳製品、反芻動物の肉や精製植物油などに含まれているとされている」(ファクトシート)

(2) 消費者庁

- ※9 「トランス脂肪酸の情報開示に関する指針」の公表について言及
- ※10 「脂質と脂肪酸のはなし」を参考資料として紹介

(3) 農林水産省

- ※11 「平成26・27年度食品中のトランス脂肪酸の含有実態調査結果」を紹介
- ※12 「トランス脂肪酸という食品中の一成分だけに着目するのではなく、脂質そのものや塩分を控えることを優先すべきである」(「すぐにわかるトランス脂肪酸」)

(4) 厚生労働省

- ※13 「自然界に存在するトランス脂肪酸（大部分はバクセン酸）は、反芻動物の胃で微生物により生成され、乳製品、肉の中に含まれているが、冠動脈疾患のリスクにはならないことが多くの研究で示されている」（「日本人の食事摂取基準」2015）
- ※14 「日本人のトランス脂肪酸摂取量（欧米に比較し少ない摂取量）の範囲で疾病罹患のリスクになるかどうかは明らかでないが、日本人の中にも欧米人のトランス脂肪酸摂取量に近い人もいる。このため日本でも工業的に生産されるトランス脂肪酸は、全ての年齢層で、少なく摂取することが望まれる」（「日本人の食事摂取基準」2010）
- (5) 消費者委員会「トランス脂肪酸に関する取りまとめ」の公表について言及

(2) 食品製造事業者及び流通小売事業者における情報提供事例

食品製造事業者及び流通小売事業者における情報提供事例として、業界団体における取組と同様、油脂、パン類、乳製品等に関連する業界に属する食品製造事業者及び流通小売事業者のウェブサイトにおける取組について情報収集を行った。

食品製造事業者

- WHO/FAO 合同専門家会合が示したトランス脂肪酸の摂取量の目標値（総エネルギー摂取量の1%未満）が紹介されていた。
- 米国におけるトランス脂肪酸の義務表示や、部分水素添加油脂が GRAS から除外されたこと等に関する情報提供が行われていた。
- 情報収集を行った食品製造事業者の多くは、トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価や、消費者庁指針を情報提供する等、業界団体と同様の取組がなされていた。

流通小売事業者

- プライベートブランド商品の一部で、「トランス脂肪酸0g」と栄養成分表示を行っている例がみられた。
- コンビニエンスストア事業者では、店頭で使用する揚げ油におけるトランス脂肪酸含有量の低減について情報提供している例があった。

表3-1-2 トランス脂肪酸に関する情報提供事例(食品製造事業者及び流通小売事業者)

	海外の情報		国内の情報					その他 各事業者での 取組
	(1) WHO/FAO 合同 専門家 会合	(2) その他 機関	(1) 食品 安全 委員会	(2) 消費者 庁	(3) 農林 水産省	(4) 厚生 労働省	(5) 消費者 委員会	
A社（製パン）	○	○*1	○*5	○			○	○
B社（乳製品、マーガリン製造）	○	○*1, 2	○*6	○	○*8	○*11		○
C社（乳製品、マーガリン製造）	○	○*1, 2	○*4	○	○*9	○*12		○
D社（食用油、マーガリン製造）	○	○*1	○*4	○	○*10			○
E社（食用油、調味料製造）	○	○*1, 3	○*7			○*13		○

	海外の情報		国内の情報					その他 各事業者での 取組
	(1) WHO/FAO 合同 専門家 会合	(2) その他 機関	(1) 食品 安全 委員会	(2) 消費者 庁	(3) 農林 水産省	(4) 厚生 労働省	(5) 消費者 委員会	
F社（クリームポーション、飲料製造）	○	○*1	○*4					○
G社（流通小売事業）								○
H社（コンビニエンスストア事業）				○				○

<海外の情報>

(1) WHO/FAO「最大でも総エネルギー摂取量の1%未満とする」（暫定報告書）

(2) その他機関

※1 FDA「部分水素添加油脂を『従来から使われており安全が確保されている物質（GRAS）』ではない」として2018年規制開始

※2 「カナダでは、栄養成分表示の1つとして、包装された食品中のトランス脂肪酸の含有量表示（世界初の義務付け）。2018年、部分水素添加油脂の食品への使用禁止」、「デンマークでは、食品に含まれるトランス脂肪酸は、油脂100gあたり2gを越えてはならない（動物由来の天然のトランス脂肪酸を除く）」等を紹介

※3 ※2と同様のカナダ、デンマークの事例のほか、「台湾では、2008年1月から、栄養表示の「脂肪」の項目に飽和脂肪酸及びトランス脂肪酸の表示を追加することを義務付け開始」、「韓国では、2007年12月から、栄養表示の「脂肪」の項目に、トランス脂肪酸の表示を追加することを義務付け開始」等を紹介

<国内の情報>

(1) 食品安全委員会

※4 「日本人の大多数がWHOの勧告基準であるエネルギー比1%未満であり、（略）通常の生活では健康への影響は小さいと考えられる」（「新開発食品評価書 食品に含まれるトランス脂肪酸～トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価」）

※5 トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価のほか、「日本でのトランス脂肪酸の平均摂取量が0.3%と米国の1.1%より少なく、WHOの目標値を下回っていることから、通常の食生活では健康への影響は小さいと考えられる」（「脂質の摂取～トランス脂肪酸を理解するために～」）

※6 トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価のほか、「食品に含まれるトランス脂肪酸の評価基礎資料調査報告書」も紹介

※7 トランス脂肪酸に係る食品健康影響評価のほか、「国内で流通している食品中のトランス脂肪酸含有量の調査（2006年実施）」も紹介

(2) 消費者庁指針の公表について言及

(3) 農林水産省

※8 「平成26・27年度食品中のトランス脂肪酸の含有実態調査結果」を紹介

※9 公式ウェブサイト内「トランス脂肪酸に関する情報」を紹介

※10 「由来の異なるトランス脂肪酸を区別できる分析法は確立されておらず、また、油脂の加工（部分水素添加）や精製のできるトランス脂肪酸と天然に存在するトランス脂肪酸では、健康に及ぼす影響の違いがあるのかどうか十分な証拠はない」（「すぐにわかるトランス脂肪酸」）

(4) 厚生労働省

※11 「日本人のトランス脂肪酸摂取量（欧米に比較し少ない摂取量）の範囲で疾病罹患のリスクになるかどうかは明らかでないが、欧米の研究ではトランス脂肪酸摂取量は冠動脈疾患、血中CRP値と用量依存性の正の関連が示され、閾値は示されていない。また、日本人の中にも欧米人のトランス脂肪酸摂取量に近い人もいる。工業的に生産されるトランス脂肪酸の人体での有効性については知られていない」「自然界に存在するトランス脂肪酸（大部分はバクセン酸）は、反芻動物の胃で微生物により生成され、乳製品、肉の中に含まれているが、冠動脈疾患のリスクにはならないことが多くの研究で示されている」（「日本人の食事摂取基準」2015）

※12 「総脂質と飽和脂肪酸、多価不飽和脂肪酸について基準を定めているがトランス脂肪酸について目標量の基準は定められていない」（「日本人の食事摂取基準」2015）

※13 「トランス脂肪酸に関しては、平成15年から平成19年の5年間の国民健康・栄養調査の結果を用いて摂取量を算出。冠動脈疾患に関しては、2011年のコホート研究のメタ・アナリシスで、工業由来のトランス脂肪酸の最大摂取群は最小摂取群に比較し冠動脈疾患罹患の相対危険が1.30倍増加することが示されている。しかし、喫煙、糖尿病、高血圧症など他の主要な冠動脈疾患危険因子のオッズ比が日本人で3～8倍程度であることに比べると、トランス脂肪酸の冠動脈疾患リスクはかなり小さい」（「日本人の食事摂取基準」2015）

(5) 消費者委員会「トランス脂肪酸に関する取りまとめ」の公表について言及。

3-2 食品製造事業者アンケート調査

3-2-1 調査結果の概要

食品製造事業者アンケートの結果から、トランス脂肪酸に関する情報発信の状況は、以下のとおりであった。

- トランス脂肪酸を含む商品を取り扱っているとした食品製造事業者（398社）のうち、その含有量を把握している食品製造事業者は 66.1%（263社）であった。また、含有量の低減に取り組む食品製造事業者は 33.9%（135社）であり、トランス脂肪酸に関する情報を発信している食品製造事業者は 14.3%（57社）であった。
- トランス脂肪酸を含む商品を取り扱っているとした食品製造事業者の中で、トランス脂肪酸に関する情報を発信していないとした者の理由としては、「トランス脂肪酸の含有量を把握していないから」、「日本人のトランス脂肪酸の摂取量が人体に影響がないレベルだと言われているから」、「競合他社も開示していないから」、「消費者からトランス脂肪酸を表示するように言われたことがないから」等が挙げられた。
- トランス脂肪酸を含む商品を有するとした食品製造事業者の中で、トランス脂肪酸に関する情報を発信しているとした食品製造事業者について、
 - 発信媒体については「ウェブサイト」（52.6%）が最も多く、次いで「商品パッケージ」（26.3%）であった。
 - 発信している情報の内容については、「自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組」（76.7%）が最も多く、次いで「トランス脂肪酸の含有量（一部商品について）」（70.0%）であった。
 - 情報発信する商品の選択理由としては、「販売・流通量が多い商品だから」（28.9%）が最も多く、次いで「アイテム数が多く全ての商品について行うのは難しいから」（21.1%）、「トランス脂肪酸の含有量が少ない商品だから」（18.4%）であった。
 - 情報発信を行っている理由としては、「自社の取組について消費者から理解を得たいから」（50.9%）が最も多く、次いで「消費者からの問合せが多いから」（42.1%）、「トランス脂肪酸を正しく理解してほしいから」（26.3%）であった。

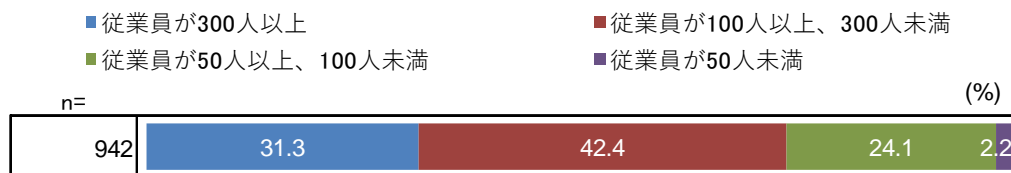
情報発信を行う上での課題や困難な理由としては、「トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから」（42.1%）、「トランス脂肪酸の含有量を把握することが難しいから」（26.3%）、「いわゆる風評被害が心配だから」（21.1%）等が挙げられた。

3-2-2 調査結果

(1) 企業規模

企業規模は、「従業員が100人以上、300人未満」が42.4%、「従業員が300人以上」が31.3%であった。

Q1：貴社の企業規模について伺います。あてはまるものをお選びください。



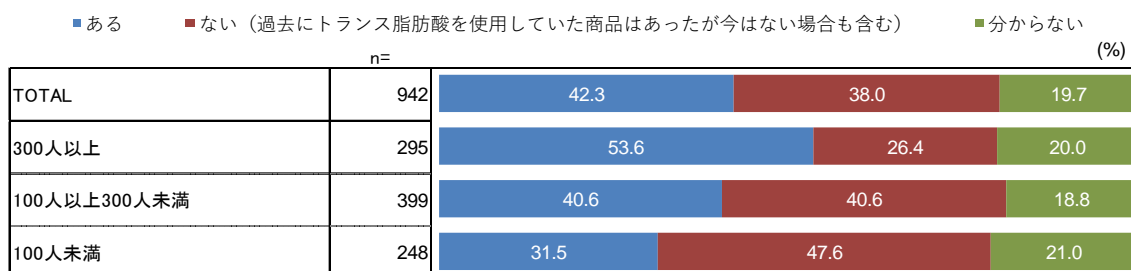
以下、企業規模別での集計結果を示す（その際、「従業員が50人以上、100人未満」と「従業員が50人未満」は統合した。）。

(2) トランス脂肪酸含有商品の有無

自社の製品にトランス脂肪酸を含有する商品は、「ある」が42.3%、「ない」が38.0%となっていた。

企業規模別にみると、「ある」は「300人以上」が53.6%、「ない」は「100人未満」が47.6%となっていた。

Q2：貴社の製品（プライベート商品を含む）※にトランス脂肪酸を含有する商品はありますか。
※製造もしくはその商品の表示に責任を有する事業者が対象となります。

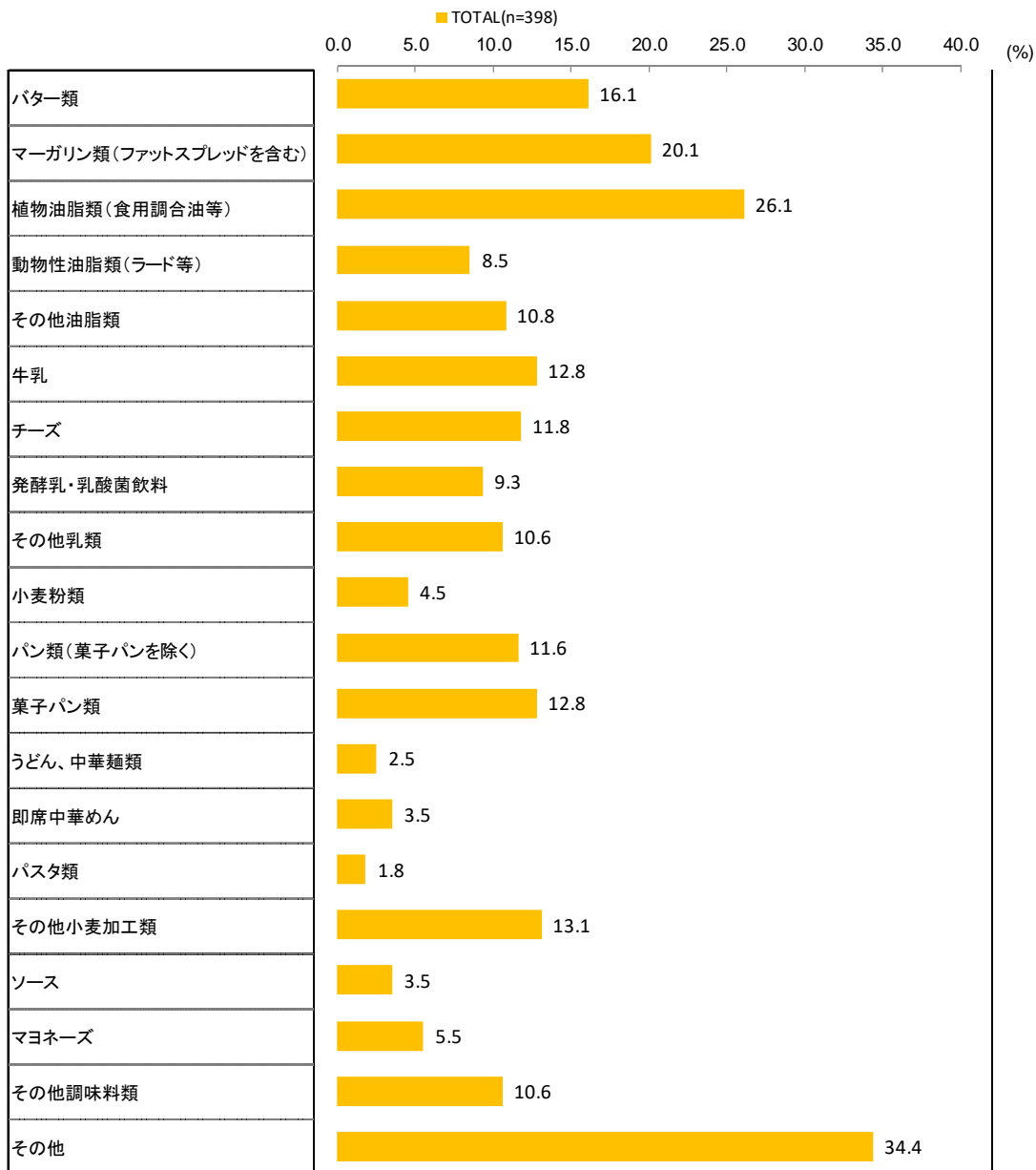


(3) トランス脂肪酸を含有している商品分類

「3-2-2 (2) トランス脂肪酸含有商品の有無」で「ある」と回答した事業者において、トランス脂肪酸が含まれている商品分類としては、「植物油脂類(食用調合油等)」が26.1%、「マーガリン類(ファットスプレッドを含む)」が20.1%、「バター類」が16.1%となっていた。

「その他」の回答としては、「菓子類」、「弁当・総菜等」、「スープ・調味料」、「肉類」、「油脂・油脂含有食品」等が挙げられていた。

Q11：どのような商品にトランス脂肪酸が含まれていますか。当てはまるものをお選びください。(複数回答)

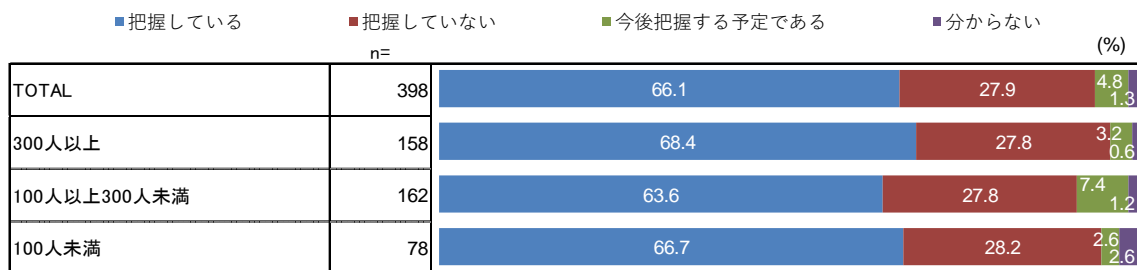


(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	398	158	162
バター類	16.1	14.6	17.9	15.4
マーガリン類(ファットスプレッドを含む)	20.1	19.0	21.6	19.2
植物油脂類(食用調合油等)	26.1	21.5	32.1	23.1
動物性油脂類(ラード等)	8.5	10.1	9.3	3.8
その他油脂類	10.8	10.8	12.3	7.7
牛乳	12.8	10.8	12.3	17.9
チーズ	11.8	12.0	14.2	6.4
発酵乳・乳酸菌飲料	9.3	8.2	9.3	11.5
その他乳類	10.6	10.8	9.3	12.8
小麦粉類	4.5	5.1	4.9	2.6
パン類(菓子パンを除く)	11.6	18.4	6.8	7.7
菓子パン類	12.8	17.7	9.9	9.0
うどん、中華麺類	2.5	4.4	1.2	1.3
即席中華めん	3.5	5.1	3.1	1.3
パスタ類	1.8	3.2	1.2	0.0
その他小麦加工類	13.1	15.2	13.0	9.0
ソース	3.5	5.7	2.5	1.3
マヨネーズ	5.5	7.6	3.7	5.1
その他調味料類	10.6	10.8	11.1	9.0
その他	34.4	41.1	33.3	23.1

(4) トランス脂肪酸含有量の把握状況

「3-2-2 (2) トランス脂肪酸含有商品の有無」で「ある」と回答した事業者において、トランス脂肪酸の含有量の把握については、「把握している」が 66.1%、「把握していない」が 27.9%となっていた。企業規模別にみても、大きな差はみられなかった。

Q3：貴社製品のトランス脂肪酸の含有量を把握していますか。

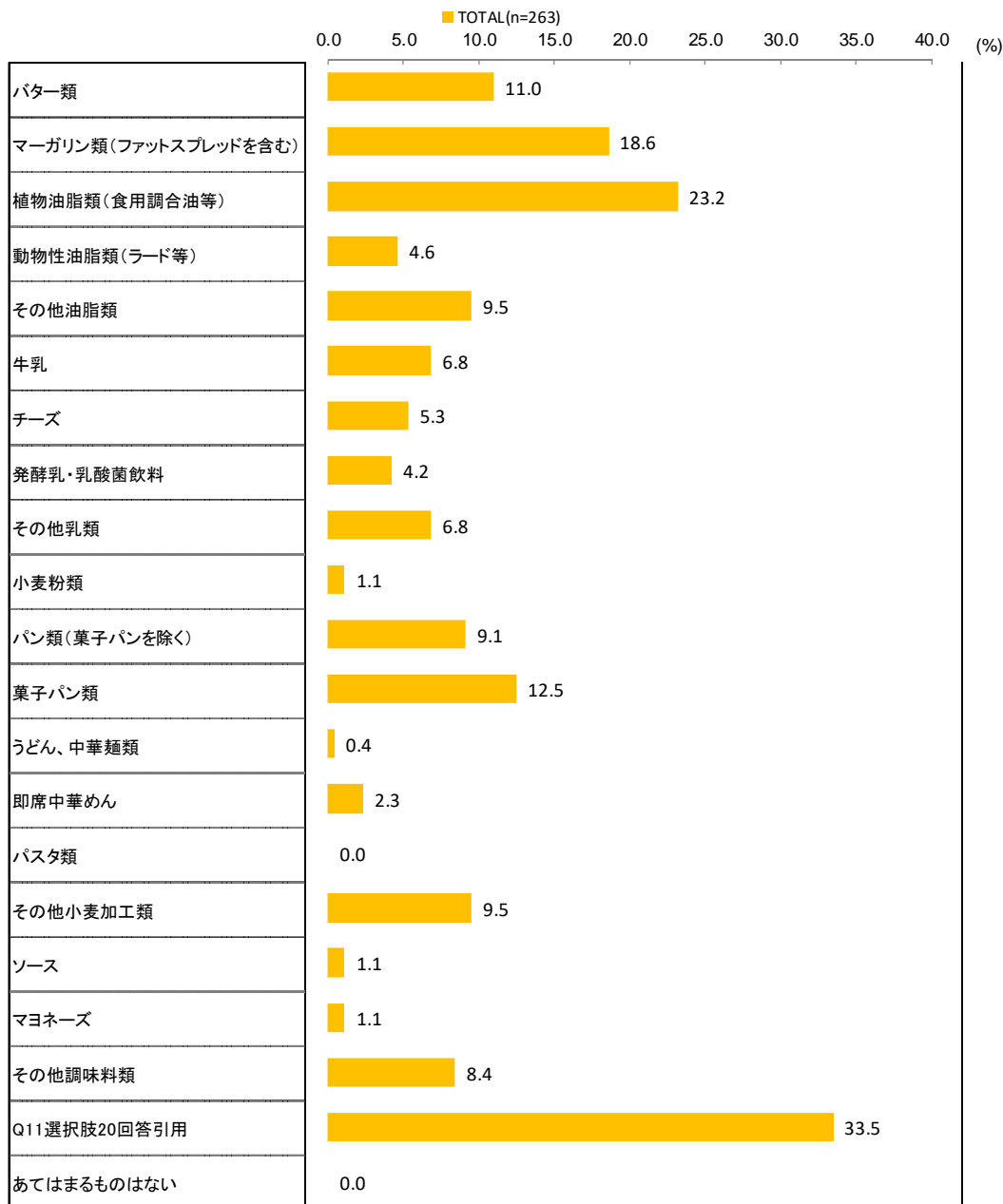


(5) トランス脂肪酸含有量を把握している商品分類

「3-2-2 (4) トランス脂肪酸含有量の把握状況」で「把握している」と回答した事業者において、トランス脂肪酸含有量を把握している商品分類としては、「植物油脂類（食用調合油等）」が 23.2%、「マーガリン類（ファットスプレッドを含む）」が 18.6%、「菓子パン類」が 12.5%となっていた。

Q12：トランス脂肪酸を含有する商品分類別にお伺いします。

トランス脂肪酸含有量を把握をしている商品分類（複数回答）



※ 選択肢の「Q11 選択肢 20 回答引用」とは、「Q11：どのような商品に「トランス脂肪酸」が含まれていますか。当てはまるものをお選びください。」の選択肢「その他」に該当する（以下同様）。

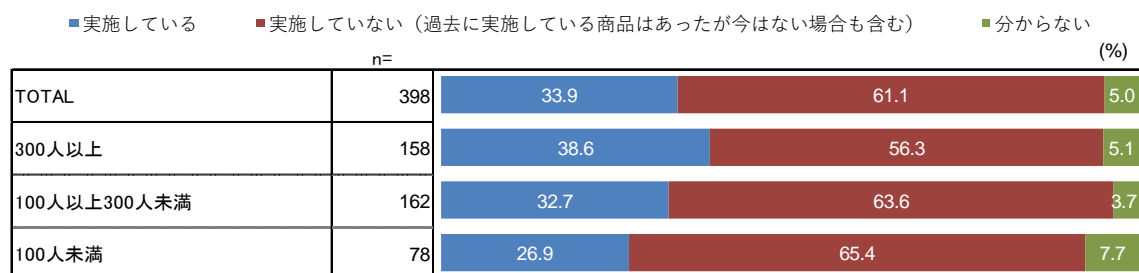
(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	263	108	103
バター類	11.0	7.4	13.6	13.5
マーガリン類(ファットスプレッドを含む)	18.6	16.7	21.4	17.3
植物油脂類(食用調合油等)	23.2	18.5	27.2	25.0
動物性油脂類(ラード等)	4.6	5.6	4.9	1.9
その他油脂類	9.5	10.2	7.8	11.5
牛乳	6.8	5.6	5.8	11.5
チーズ	5.3	4.6	7.8	1.9
発酵乳・乳酸菌飲料	4.2	4.6	2.9	5.8
その他乳類	6.8	8.3	4.9	7.7
小麦粉類	1.1	1.9	0.0	1.9
パン類(菓子パンを除く)	9.1	13.9	5.8	5.8
菓子パン類	12.5	16.7	10.7	7.7
うどん、中華麺類	0.4	0.0	0.0	1.9
即席中華めん	2.3	3.7	1.9	0.0
パスタ類	0.0	0.0	0.0	0.0
その他小麦加工類	9.5	10.2	8.7	9.6
ソース	1.1	0.9	1.0	1.9
マヨネーズ	1.1	0.9	1.9	0.0
その他調味料類	8.4	6.5	8.7	11.5
Q11 選択肢 20 回答引用	33.5	37.0	35.0	23.1
あてはまるものはない	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組

「3-2-2 (2) トランス脂肪酸含有商品の有無」で「ある」と回答した事業者において、トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組については、「実施していない」が 61.1%、「実施している」が 33.9%となっていた。

企業規模別にみると、「実施している」は「300人以上」が 38.6%、「100人未満」が 26.9%となっていた。

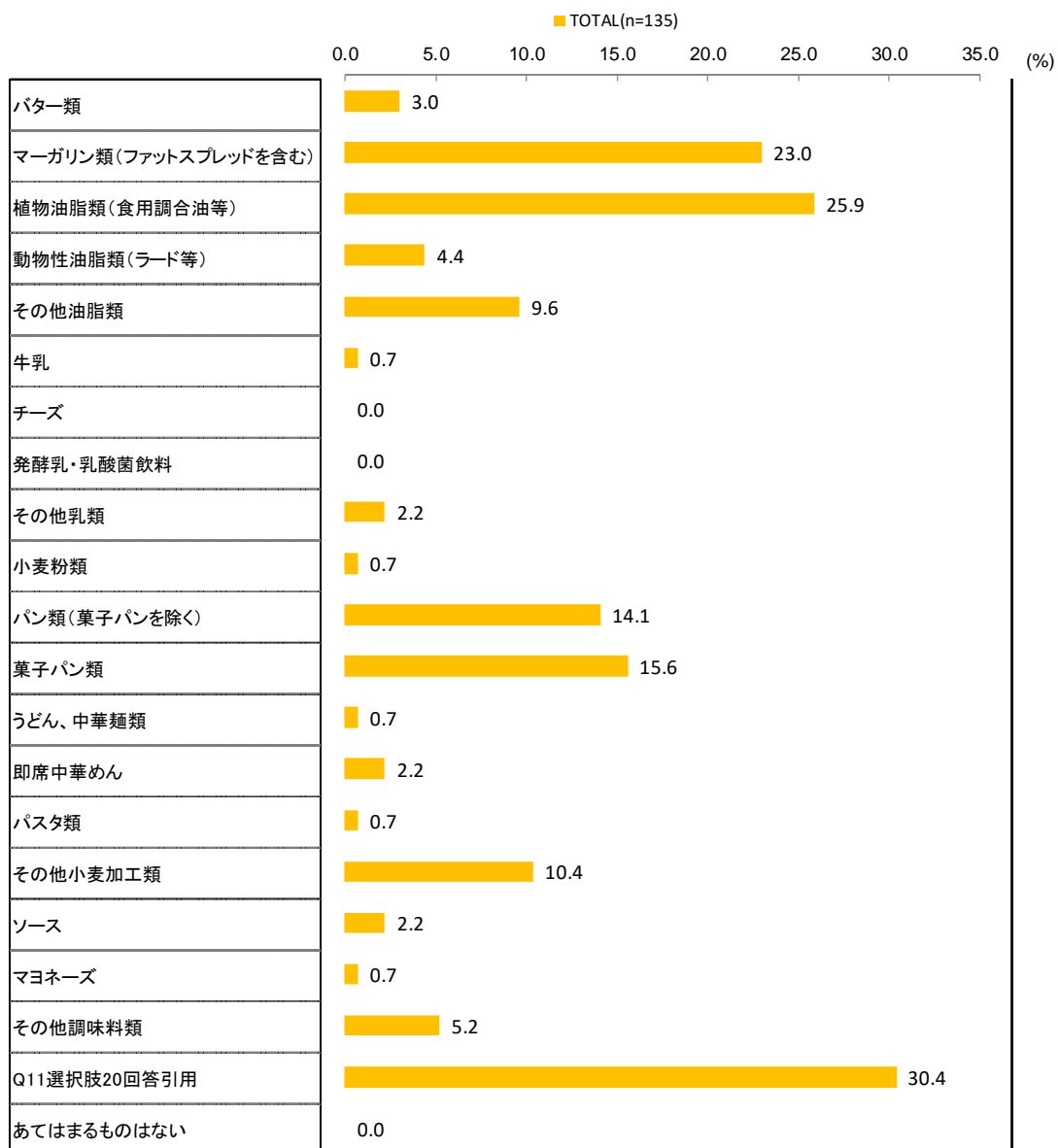
Q4：トランス脂肪酸の含有量の低減に関する取組は実施していますか。



(7) トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組を実施している商品分類

「3-2-2-(6) トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組」で「実施している」と回答した事業者において、トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組を実施している商品分類としては、「植物油脂類（食用調合油等）」が25.9%、「マーガリン類（ファットスプレッドを含む）」が23.0%、「菓子パン類」が15.6%となっていた。

Q12：トランス脂肪酸を含有する商品分類別にお伺いします。
トランス脂肪酸含有量低減の取組を実施している商品分類（複数回答）



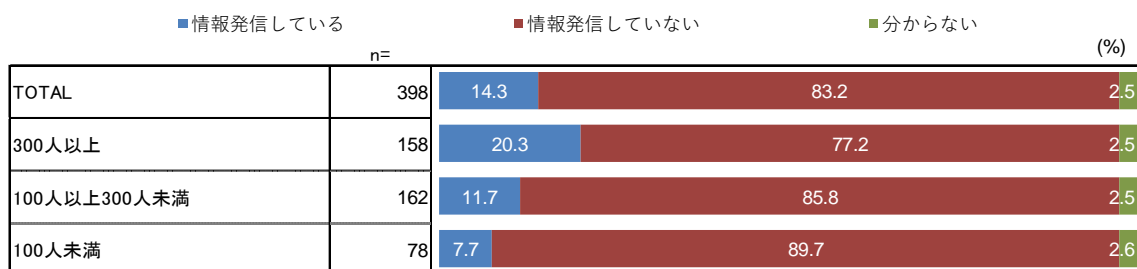
(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	135	61	53
バター類	3.0	4.9	1.9	0.0
マーガリン類(ファットスプレッドを含む)	23.0	24.6	20.8	23.8
植物油脂類(食用調合油等)	25.9	23.0	24.5	38.1
動物性油脂類(ラード等)	4.4	6.6	1.9	4.8
その他油脂類	9.6	13.1	5.7	9.5
牛乳	0.7	0.0	0.0	4.8
チーズ	0.0	0.0	0.0	0.0
発酵乳・乳酸菌飲料	0.0	0.0	0.0	0.0
その他乳類	2.2	1.6	1.9	4.8
小麦粉類	0.7	1.6	0.0	0.0
パン類(菓子パンを除く)	14.1	21.3	9.4	4.8
菓子パン類	15.6	19.7	15.1	4.8
うどん、中華麺類	0.7	0.0	0.0	4.8
即席中華めん	2.2	3.3	1.9	0.0
パスタ類	0.7	1.6	0.0	0.0
その他小麦加工類	10.4	8.2	11.3	14.3
ソース	2.2	3.3	0.0	4.8
マヨネーズ	0.7	1.6	0.0	0.0
その他調味料類	5.2	3.3	5.7	9.5
Q11 選択肢 20 回答引用	30.4	34.4	30.2	19.0
あてはまるものはない	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況

「3-2-2 (2) トランス脂肪酸含有商品の有無」で「ある」と回答した事業者において、消費者に対してトランス脂肪酸に関する何らかの情報を「発信していない」が 83.2%、「発信している」が 14.3%となっていた。

企業規模別にみると、「発信していない」は「100人未満」が 89.7%、「300人以上」が 77.2%となっていた。

Q5：消費者に対してトランス脂肪酸に関する何らかの情報を発信していますか。



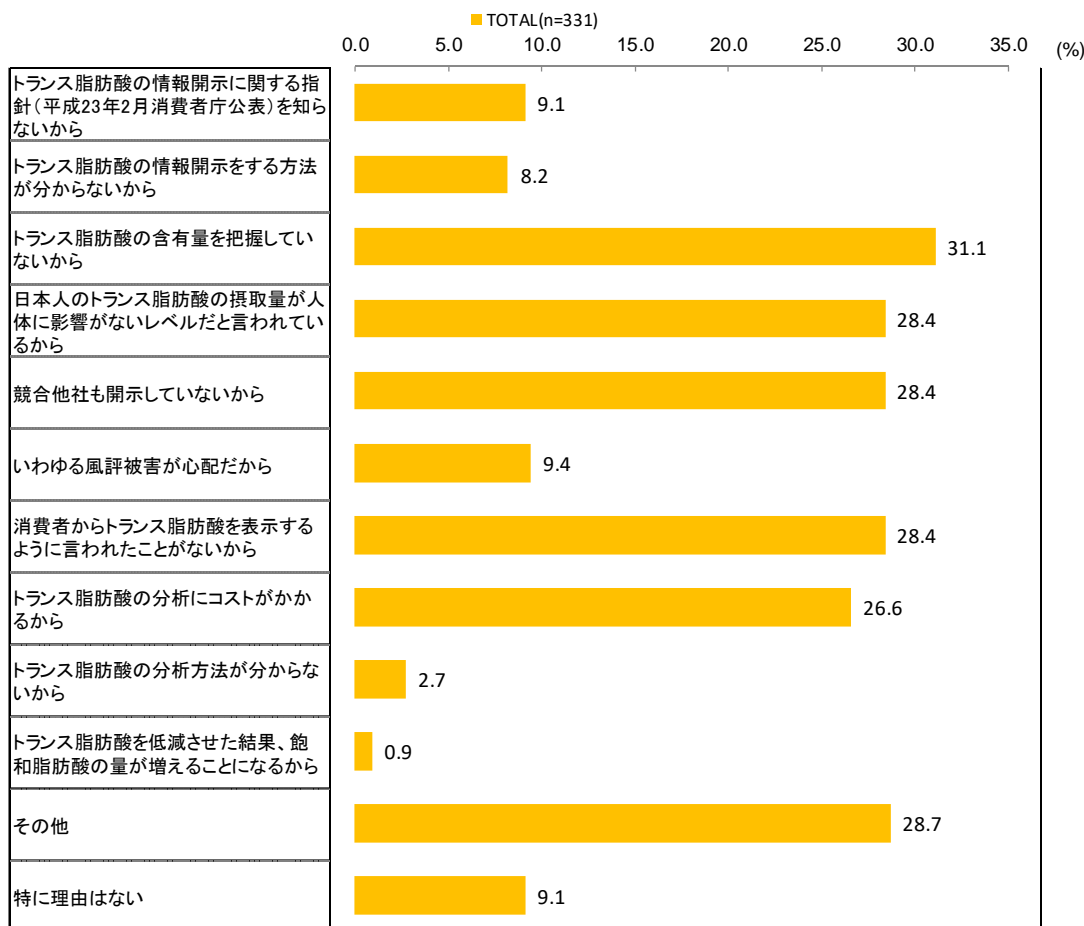
(9) 情報発信していない理由

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」において「発信していない」と回答した事業者において、情報発信していない理由としては、「トランス脂肪酸の含有量を把握していないから」が31.1%と最も多く、次いで「日本人のトランス脂肪酸の摂取量が人体に影響がないレベルだと言われているから」、「競合他社も開示していないから」、「消費者からトランス脂肪酸を表示するよう言われたことがないから」がそれぞれ28.4%となっていた。

企業規模別にみると、「300人以上」では「トランス脂肪酸の含有量を把握していないから」が38.5%となっていた。

「その他」の回答としては、「含有量が極めて少ないから」、「義務表示ではないから」、「業務用商品だから」、「取引先の要請がないから」、「問合せがあれば対応しているから」等の意見が挙げられていた。

Q14：情報を発信していない理由として当てはまるものをお選びください（複数回答）



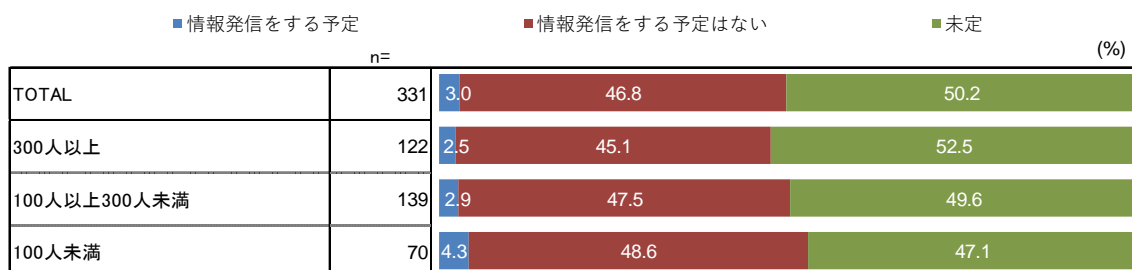
(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	331	122	139
トランス脂肪酸の情報開示に関する指針(平成23年2月消費者庁公表)を知らないから	9.1	4.1	11.5	12.9
トランス脂肪酸の情報開示をする方法が分からないから	8.2	6.6	7.9	11.4
トランス脂肪酸の含有量を把握していないから	31.1	38.5	25.2	30.0
日本人のトランス脂肪酸の摂取量が人体に影響がないレベルだと言われているから	28.4	29.5	26.6	30.0
競合他社も開示していないから	28.4	27.0	32.4	22.9
いわゆる風評被害が心配だから	9.4	7.4	9.4	12.9
消費者からトランス脂肪酸を表示するように言われたことがないから	28.4	25.4	28.8	32.9
トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから	26.6	30.3	25.2	22.9
トランス脂肪酸の分析方法が分からないから	2.7	1.6	2.9	4.3
トランス脂肪酸を低減させた結果、飽和脂肪酸の量が増えることになるから	0.9	1.6	0.7	0.0
その他	28.7	27.9	32.4	22.9
特に理由はない	9.1	11.5	7.9	7.1

(10) 今後の情報発信への取組

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」において「発信していない」と回答した事業者において、今後のトランス脂肪酸に関する情報発信への取組に関しては、「情報発信をする予定はない」が46.8%となっていた。一方、「未定」と回答した食品製造事業者は、50.2%となっていた。

企業規模別にみても、大きな差はみられなかった。

Q15：今後の貴社のトランス脂肪酸に関する情報発信への取組に関して当てはまるものをお選びください。



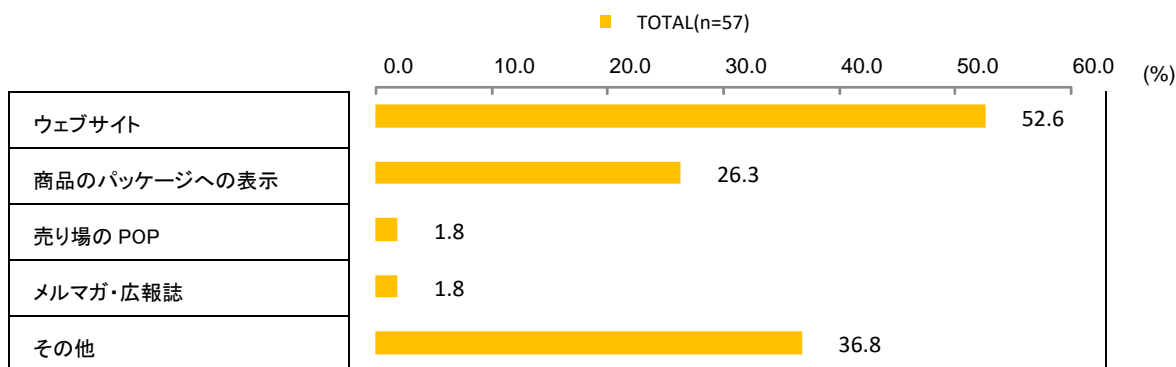
(11) トランス脂肪酸情報の発信媒体

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で「発信している」と回答した事業者において、トランス脂肪酸に関する情報を発信する媒体としては、「ウェブサイト」が52.6%と最も多く、次いで「商品のパッケージへの表示」が26.3%となっていた。

企業規模別にみると、「ウェブサイト」が「300人以上」では59.4%、「100人未満」では33.3%、「商品のパッケージへの表示」が「300人以上」では28.1%、「100人未満」では16.7%となっていた。

「その他」の回答としては、「問合せ対応」や「品質規格書」が挙げられていた。

Q6：どのような媒体で情報を発信していますか。当てはまるものをお選びください。
(複数回答)



(単位: %)	n =			
	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	57	32	19	6
ウェブサイト	52.6	59.4	47.4	33.3
商品のパッケージへの表示	26.3	28.1	26.3	16.7
売り場のPOP	1.8	3.1	0.0	0.0
メルマガ・広報誌	1.8	3.1	0.0	0.0
その他	36.8	31.3	42.1	50.0

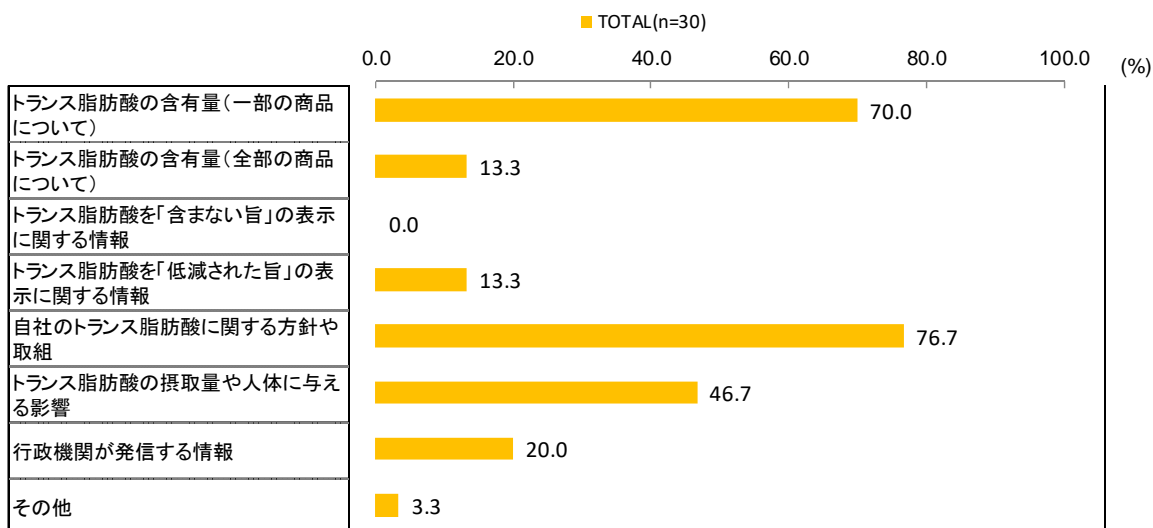
(12) トランス脂肪酸に関する情報発信の内容

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で、「発信している」と回答した事業者を対象として、「3-2-2 (11) トランス脂肪酸情報の発信媒体」の選択肢である各発信媒体における情報発信の内容についてアンケートを実施した。

ウェブサイト

トランス脂肪酸に関してウェブサイトで発信している内容としては、「自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組」が76.7%と最も多く、次いで「トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）」が70.0%、「トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響」が46.7%となっていた。

Q7：どのような内容を発信していますか。当てはまるものをお選びください。
ウェブサイト（複数回答）



(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	30	19	9
トランス脂肪酸の含有量(一部の商品について)	70.0	78.9	44.4	100.0
トランス脂肪酸の含有量(全部の商品について)	13.3	5.3	33.3	0.0
トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報	0.0	0.0	0.0	0.0
トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報	13.3	10.5	11.1	50.0
自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組	76.7	78.9	77.8	50.0
トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響	46.7	47.4	55.6	0.0
行政機関が発信する情報	20.0	15.8	33.3	0.0
その他	3.3	5.3	0.0	0.0

商品パッケージ、売り場POP、メルマガ・広報誌、その他

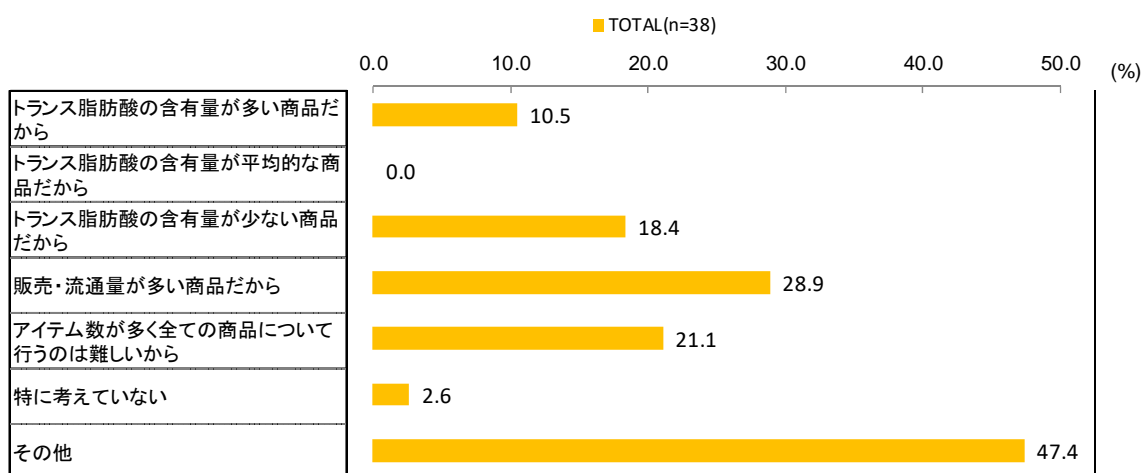
該当サンプル数(n)は、それぞれ30未満であった。

(13) 情報発信する商品の選択理由

「3-2-2 (12) トランス脂肪酸に関する情報発信の内容」で「トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）」と回答した事業者において、情報発信する商品の選択理由としては、「販売・流通量が多い商品だから」が 28.9%、「アイテム数が多く全ての商品について行うのは難しいから」が 21.1%、「トランス脂肪酸の含有量が少ない商品だから」が 18.4%となっていた。

「その他」の回答としては、「取引先からの要請」、「消費者の関心が高い」、「問合せがある」等が挙げられていた。

Q8：どのような理由で情報発信する商品を選択していますか。当てはまるものをお選びください。（複数回答）

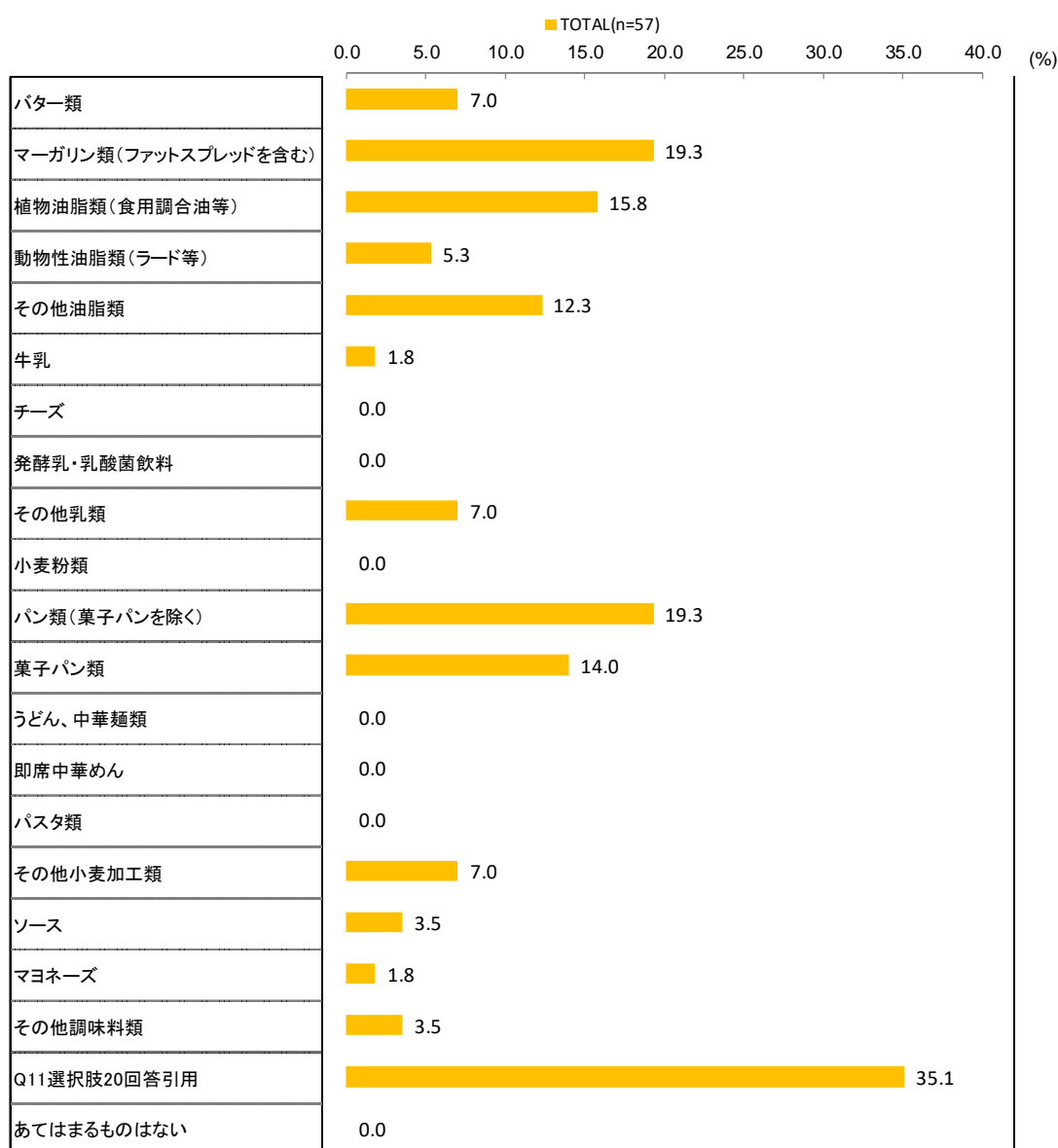


(単位: %)	n =			
	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
トランス脂肪酸の含有量が多い商品だから	10.5	8.7	9.1	25.0
トランス脂肪酸の含有量が平均的な商品だから	0.0	0.0	0.0	0.0
トランス脂肪酸の含有量が少ない商品だから	18.4	13.0	27.3	25.0
販売・流通量が多い商品だから	28.9	34.8	27.3	0.0
アイテム数が多く全ての商品について行うのは難しいから	21.1	26.1	18.2	0.0
特に考えていない	2.6	0.0	9.1	0.0
その他	47.4	47.8	45.5	50.0

(14) トランス脂肪酸に関する情報を発信している商品分類

「3-2-2(8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で「発信している」と回答した事業者において、トランス脂肪酸に関する情報を発信している商品分類としては、「マーガリン類(ファットスプレッドを含む)」と「パン類(菓子パンを除く)」がそれぞれ19.3%、「植物油脂類(食用調合油等)」が15.8%、「菓子パン類」が14.0%となっていた。

Q12: 「トランス脂肪酸」を含有する商品分類別にお伺いします。
トランス脂肪酸に関する情報発信をしている商品分類(複数回答)

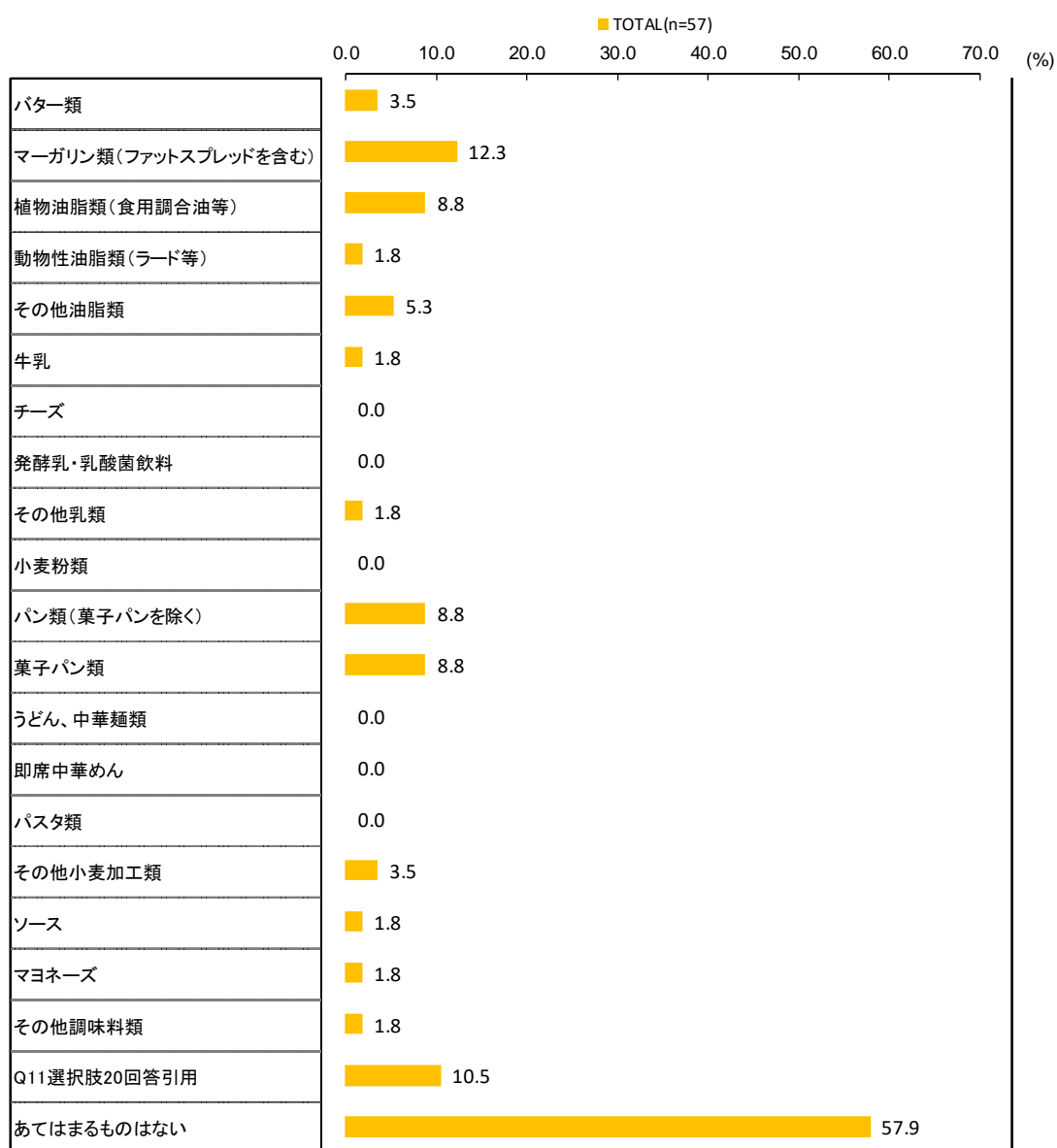


(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	57	32	19
バター類	7.0	6.3	10.5	0.0
マーガリン類(ファットスプレッドを含む)	19.3	21.9	15.8	16.7
植物油脂類(食用調合油等)	15.8	15.6	15.8	16.7
動物性油脂類(ラード等)	5.3	6.3	5.3	0.0
その他油脂類	12.3	12.5	10.5	16.7
牛乳	1.8	0.0	0.0	16.7
チーズ	0.0	0.0	0.0	0.0
発酵乳・乳酸菌飲料	0.0	0.0	0.0	0.0
その他乳類	7.0	6.3	5.3	16.7
小麦粉類	0.0	0.0	0.0	0.0
パン類(菓子パンを除く)	19.3	28.1	5.3	16.7
菓子パン類	14.0	21.9	5.3	0.0
うどん、中華麺類	0.0	0.0	0.0	0.0
即席中華めん	0.0	0.0	0.0	0.0
パスタ類	0.0	0.0	0.0	0.0
その他小麦加工類	7.0	9.4	5.3	0.0
ソース	3.5	3.1	5.3	0.0
マヨネーズ	1.8	3.1	0.0	0.0
その他調味料類	3.5	3.1	5.3	0.0
Q11 選択肢 20 回答引用	35.1	34.4	42.1	16.7
あてはまるものはない	0.0	0.0	0.0	0.0

(15) トランス脂肪酸を含む情報を定期的に更新している商品分類

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で「発信している」と回答した事業者において、トランス脂肪酸を含む商品情報を定期的に更新している商品分類としては、「マーガリン類（ファットスプレッドを含む）」が 12.3%、「植物油脂類（食用調合油等）」、「パン類（菓子パンを除く）」、「菓子パン類」がそれぞれ 8.8%となっていた。また、「あてはまるものはない」は 57.9%となっていた。

Q12：トランス脂肪酸を含有する商品分類別にお伺いします。
トランス脂肪酸を含む商品情報を定期的（1年以内）に更新している分類（複数回答）



(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	57	32	19
バター類	3.5	0.0	10.5	0.0
マーガリン類(ファットスプレッドを含む)	12.3	12.5	10.5	16.7
植物油脂類(食用調合油等)	8.8	12.5	5.3	0.0
動物性油脂類(ラード等)	1.8	3.1	0.0	0.0
その他油脂類	5.3	6.3	5.3	0.0
牛乳	1.8	0.0	0.0	16.7
チーズ	0.0	0.0	0.0	0.0
発酵乳・乳酸菌飲料	0.0	0.0	0.0	0.0
その他乳類	1.8	3.1	0.0	0.0
小麦粉類	0.0	0.0	0.0	0.0
パン類(菓子パンを除く)	8.8	15.6	0.0	0.0
菓子パン類	8.8	15.6	0.0	0.0
うどん、中華麺類	0.0	0.0	0.0	0.0
即席中華めん	0.0	0.0	0.0	0.0
パスタ類	0.0	0.0	0.0	0.0
その他小麦加工類	3.5	6.3	0.0	0.0
ソース	1.8	0.0	5.3	0.0
マヨネーズ	1.8	3.1	0.0	0.0
その他調味料類	1.8	0.0	5.3	0.0
Q11 選択肢 20 回答引用	10.5	15.6	0.0	16.7
あてはまるものはない	57.9	46.9	78.9	50.0

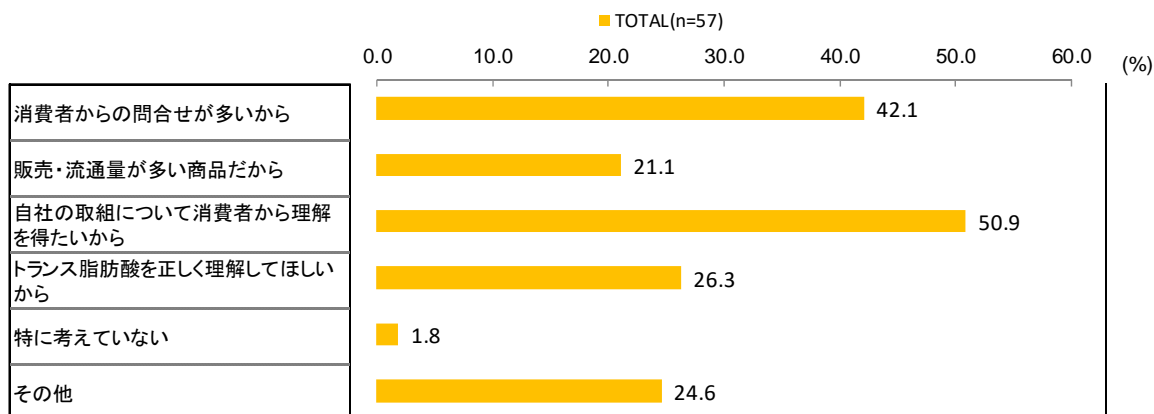
(16) パッケージに表示を行っている商品

パッケージに表示を行っている商品としては、「マーガリン類」、「パン類」、「菓子類」、「植物油」等が挙げられていた。

(17) 情報発信の理由

「3-2-2 (8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で「発信している」と回答した事業者において、情報発信を行っている理由としては、「自社の取組について消費者から理解を得たいから」が 50.9%と最も多く、次いで「消費者からの問合せが多いから」が 42.1%、「トランス脂肪酸を正しく理解してほしいから」が 26.3%となっていた。

Q9：どのような理由で情報発信をしていますか。当てはまるものをお選びください。
(複数回答)



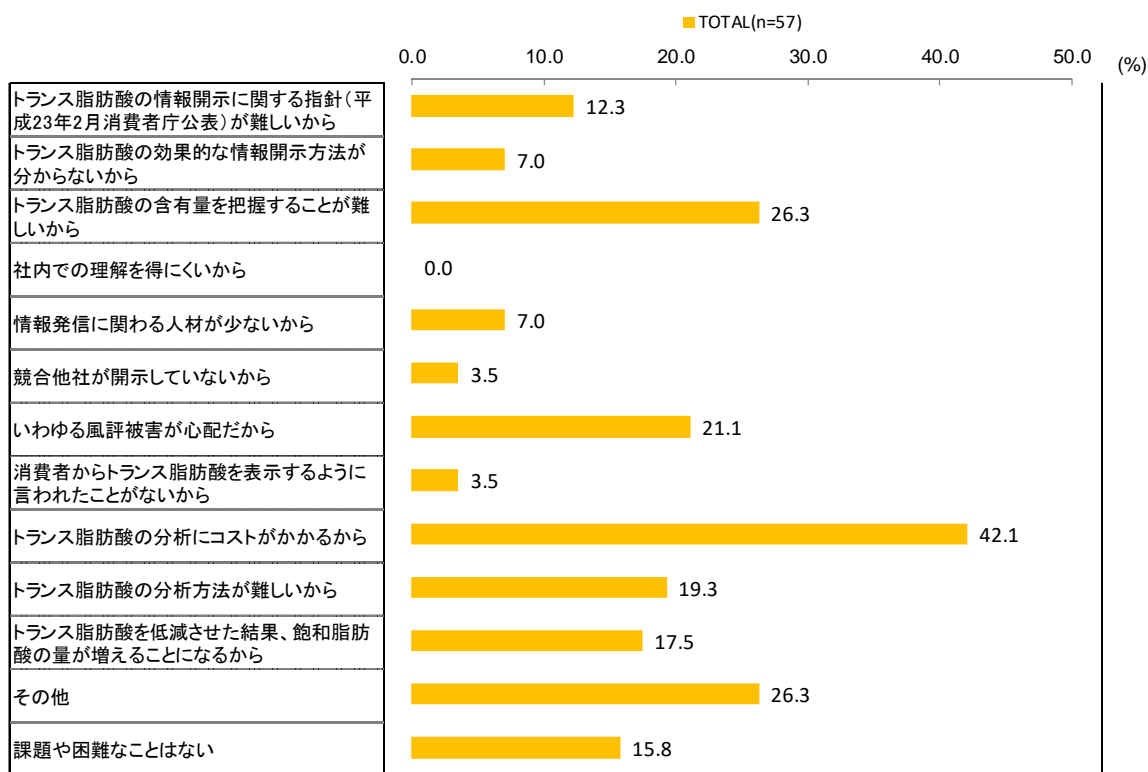
(単位: %)	n =			
	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
消費者からの問合せが多いから	42.1	43.8	47.4	16.7
販売・流通量が多い商品だから	21.1	18.8	31.6	0.0
自社の取組について消費者から理解を得たいから	50.9	56.3	42.1	50.0
トランス脂肪酸を正しく理解してほしいから	26.3	34.4	21.1	0.0
特に考えていない	1.8	0.0	5.3	0.0
その他	24.6	28.1	15.8	33.3

(18) 情報発信の課題や困難な理由

「3-2-2(8) 消費者に向けたトランス脂肪酸に関する情報の発信状況」で「発信している」と回答した事業者において、情報発信をしていく上での課題や困難な理由としては、「トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから」が42.1%、「トランス脂肪酸の含有量を把握することが難しいから」が26.3%、「いわゆる風評被害が心配だから」が21.1%となっていた。

「その他」の回答としては、「コストだけでなく時間や手間がかかる」、「正しく理解されるか不安」等が挙げられていた。

Q10：情報発信をしていく上での課題や困難な理由をお選びください。
(複数回答)



(単位:%)	TOTAL	300人以上	100人以上 300人未満	100人未満
	n=	57	32	19
トランス脂肪酸の情報開示に関する指針 (平成 23 年 2 月消費者庁公表)が難しい から	12.3	6.3	21.1	16.7
トランス脂肪酸の効果的な情報開示方法 が分からないから	7.0	3.1	10.5	16.7
トランス脂肪酸の含有量を把握することが 難しいから	26.3	25.0	31.6	16.7
社内での理解を得にくいから	0.0	0.0	0.0	0.0
情報発信に関わる人材が少ないから	7.0	3.1	10.5	16.7
競合他社が開示していないから	3.5	6.3	0.0	0.0
いわゆる風評被害が心配だから	21.1	21.9	26.3	0.0
消費者からトランス脂肪酸を表示するよう に言われたことがないから	3.5	6.3	0.0	0.0
トランス脂肪酸の分析にコストがかかるか ら	42.1	40.6	52.6	16.7
トランス脂肪酸の分析方法が難しいから	19.3	15.6	31.6	0.0
トランス脂肪酸を低減させた結果、飽和脂 肪酸の量が増えることになるから	17.5	18.8	21.1	0.0
その他	26.3	37.5	10.5	16.7
課題や困難なことはない	15.8	15.6	10.5	33.3

3-3 食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査

トランス脂肪酸に関する食品製造事業者及び流通小売事業者を対象としたヒアリング調査の結果概要は、以下のとおり。

自社取扱商品のトランス脂肪酸含有量の把握状況

- 文献の情報や油脂原料メーカーから提出されるデータにより、個々の商品のトランス脂肪酸含有量を算出し、把握することは可能である。
- 商品の改廃が頻繁なものは、分析コストがかかるため、全商品のトランス脂肪酸含有量の分析は行っていない。
- 顧客からの問合せがあれば対応できるよう、トランス脂肪酸含有量の把握（計算値、実測値）に努めている。
- トランス脂肪酸含有量の分析方法は統一化されておらず、様々な異性体がある中で分析方法を確立するのに時間を要する。

トランス脂肪酸含有量の低減の取組

- トランス脂肪酸含有量の把握や低減の取組については、米国における規制や農林水産省が実施した調査等が、社内における検討のきっかけになっている。
- 食品製造事業者においては、原材料となる油脂の調達元事業者に対して、品質規格書等による情報提供依頼やトランス脂肪酸含有量の低減の要請等を行っている。
- 現在では加工食品向けの原材料に関しては低減が進んでいると考えられる。
- 食感やおいしさの観点から、トランス脂肪酸を含む油脂との代替が難しい食品もあり、品質確保との兼ね合いが重要となっている。

トランス脂肪酸に関する情報発信の状況

- ウェブサイトでの情報発信は行政からの情報や資料の紹介が中心となっている。
- 商品中のトランス脂肪酸の含有量の表示については、商品の改廃が頻繁な場合、更新頻度が多いため、全てを公表するのは難しい。また一度公表すると、削除することが難しく、メンテナンスのコスト等も要する。
- 商品中のトランス脂肪酸の含有量については、消費者からの問合せがあれば対応できるよう、お客様相談室に情報共有している。
- お客様相談室には、商品中にトランス脂肪酸が含まれているのか、（含まれているとしたら）どのくらい含まれているのか等の質問が寄せられているが、それほど多くない。

トランス脂肪酸を含有している商品の表示について

- 商品の改廃が頻繁なものが多いため、トランス脂肪酸の含有量を容器包装に表示することは現実的でないのではないかと。
- 表示のルールは現状のままでよい。そもそも消費者ニーズの観点や、国

民の摂取の状況を踏まえても、優先度が高い事項ではないため、義務化の必要性は乏しいのではないか。

- トランス脂肪酸よりも飽和脂肪酸の表示を義務化する方が先なのではないか。また、トランス脂肪酸の表示と合わせて表示することになっているコレステロールの表示は不要なのではないか。
- 既に容器包装への表示事項が多いため、表示を義務化する栄養成分等の項目を増やす場合は慎重に検討すべきではないか。

3-4 まとめ

(1) 事前調査：ウェブサイトでの情報提供の状況

マーガリン関連団体、植物油脂関連団体、パン関連団体、乳製品関連団体、生協を中心に、以下のような情報がウェブサイトで公開されていた。

- ・WHO/FAO 合同専門家会合が示したトランス脂肪酸の摂取量の目標値（総エネルギー摂取量の1%未満）
- ・FDAによる部分水素添加油脂の規制
- ・日本人のトランス脂肪酸の平均摂取量
- ・部分水素添加油脂をできる限り使わない取組の紹介
- ・トランス脂肪酸が含まれる主な加工油脂原料でのトランス脂肪酸含有量の低減に関する取組の紹介

このほか、流通小売事業者では、プライベートブランドの商品を含む一部の商品のトランス脂肪酸の含有量等の情報も発信していた。

(2) 食品製造事業者アンケート調査：情報開示の実態

- ① 自社の製品にトランス脂肪酸を含有する商品があるとした食品製造事業者のうち、トランス脂肪酸含有量を把握している事業者は66.1%、低減の取組を実施している事業者は33.9%であり、商品の分類は「植物油脂類（食用調合油等）」、「マーガリン類（ファットスプレッドを含む）」が上位であった。
- ② 自社の製品にトランス脂肪酸を含有する商品があるとした食品製造事業者のうち、消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報発信をしている事業者は14.3%であった。
- ③ 情報発信していない理由は、「トランス脂肪酸の含有量を把握していないから」が31.1%と最も多く、次いで「日本人のトランス脂肪酸の摂取量が人体に影響がないレベルだと言われているから」、「競合他社も開示していないから」、「消費者からトランス脂肪酸を表示するよう言われたことがないから」がそれぞれ28.4%、「トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから」が26.6%であった。
- ④ 情報を発信する媒体は、「ウェブサイト」が52.6%と最も多く、次いで「商品パッケージ」が26.3%であった。特に、「マーガリン類（ファットスプレッドを含む）」、「植物油脂類（食用調合油等）」及び「パン類（菓子パンを除く）」の商品で情報発信が行われていた。
- ⑤ 情報発信する内容は、「自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組」が76.7%と最も多く、次いで「一部商品のトランス脂肪酸の含有量」が70.0%、「トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響」が46.7%であった。
- ⑥ 情報発信をしている事業者において、情報発信を行う上での課題や困難な理由は、「トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから」が42.1%と最も多く、次いで「トランス脂肪酸の含有量を把握することが難しいから」が26.3%、「いわゆる風評被害が心配だから」が21.1%であった。

(3) 食品製造事業者及び流通小売事業者ヒアリング調査：情報開示に関する取組状況

- ①トランス脂肪酸の含有量の把握状況
 - ・分析コストがかかるため、全商品についてのトランス脂肪酸含有量の分析は困難
 - ・油脂原料メーカーから提出されるデータにより個々の商品の含有量の算出は可能
- ②トランス脂肪酸含有量の低減に関する取組
 - ・原材料中のトランス脂肪酸含有量の低減
 - ・原材料となる油脂調達元への情報提供依頼や低減の要請
- ③情報発信の状況
 - ・行政機関が公表している情報の自社ウェブサイトへの掲載
 - ・一部商品のトランス脂肪酸の含有量
 - ・お客様相談室への問合せに対する個別対応

資料編

事業者アンケート調査画面

トランス脂肪酸の食品表示に係る調査

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

消費者庁では、平成23年2月に「トランス脂肪酸の情報開示に関する指針の公表について」(平成23年2月21日)を公表し、食品関連事業者の皆様がトランス脂肪酸に関して情報開示を行う際の指針を定めております。同指針の公表から数年が経過し、食品関連事業者の皆様におかれましても、トランス脂肪酸に関する情報開示について、必要とする場合における検討又は取組を進めていらっしゃるものと存じます。

今般、消費者の合理的な商品選択に資する表示方法や情報公開の実態を把握する観点から、従業員数が50名を超える国内の食品関連事業者の皆様を対象として、トランス脂肪酸の情報開示の状況に係るアンケート調査を実施することとしました。

つきましては、御多用中恐縮ではございますが、上記の趣旨を御理解いただき、是非とも本調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

また、本調査はパソコン又はスマートフォンを用いての御回答となっており、調査結果につきましては、基礎資料としてのみ活用させていただき、個別の会社名等を一般に公表するものではありません。

なお、調査の実施は株式会社インテリサーチに委託しておりますので、本件に対するお問合せは、以下の機関までお願いいたします。

<回答画面確認について>

調査の最終ページにてご回答いただいた内容を一覧で確認することができます。また、分岐のない設問については最終ページから修正することが可能です。修正ボタンを押すと直接その設問にリンクし「次のページ」を押すと再び最終ページまで戻ります。

なお、最終ページ到達後に分岐が必要な設問を修正する必要が出てきた場合は、調査実施機関のアドレスに貴社名とご連絡先を明記の上、件名に「IDの再発行依頼」といれてご連絡ください。

お送りいただいたアドレス宛に新しいIDとパスワードを送付させていただきます。最終ページは送信されていない状態ですので、必ず「完了」ボタンを押してください。

【調査実施機関】
株式会社 インテリサーチ

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

下記リンクより調査内容のPDFをダウンロードすることができます。

[PDFダウンロード](#)

ID、パスワードをご入力ください

ID:

パスワード:

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

Q1 貴社の企業規模について伺います。あてはまるものをお選びください。

- 従業員が300人以上
- 従業員が100人以上、300人未満
- 従業員が50人以上、100人未満
- 従業員が50人未満

[次のページ](#)

Q2 貴社の製品(PB商品を含む)※に「トランス脂肪酸」を含有する商品はありますか。
※製造もしくはその商品の表示に責任を有する事業者が対象となります。

- ある
- ない(過去にトランス脂肪酸を使用していた商品はあったが今はない場合も含む)
- 分からない

[戻る](#) [次のページ](#)

<Q2の選択肢『1. ある』を選択した場合に表示。以下同じ。>

Q3 貴社製品のトランス脂肪酸の含有量を把握していますか。

※一部製品でも把握している場合は「把握している」をお選びください。

- 把握している
- 把握していない
- 今後把握する予定である
- 分からない

[戻る](#) [次のページ](#)

Q4 トランス脂肪酸の含有量低減に関する取組は実施していますか。

- 実施している
- 実施していない(過去に実施している商品はあったが今はない場合も含む)
- 分からない

[戻る](#) [次のページ](#)

Q5 消費者に対してトランス脂肪酸に関する何らかの情報を発信していますか。

- 情報発信している
- 情報発信していない
- 分からない

[戻る](#) [次のページ](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q6 どのような媒体で情報を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

WEBサイト

商品のパッケージへの表示

売り場のPOP

メルマガ・広報誌

その他

[戻る](#) [次のページ](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q7 どのような内容を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

1/5

WEBサイト

トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）

トランス脂肪酸の含有量（全部の商品について）

トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報

トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報

自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組

トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響

行政機関が発信する情報

その他

[次を表示](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q7 どのような内容を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

2/5

商品のパッケージへの表示

トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）

トランス脂肪酸の含有量（全部の商品について）

トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報

トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報

自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組

トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響

行政機関が発信する情報

その他

[次を表示](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q7 どのような内容を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

3/5

売り場のPOP

- トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）
- トランス脂肪酸の含有量（全部の商品について）
- トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報
- トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報
- 自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組
- トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響
- 行政機関が発信する情報
- その他

次を表示

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q7 どのような内容を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

4/5

メルマガ・広報誌

- トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）
- トランス脂肪酸の含有量（全部の商品について）
- トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報
- トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報
- 自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組
- トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響
- 行政機関が発信する情報
- その他

次を表示

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q7 どのような内容を発信していますか。あてはまるものをお選びください。

5/5

その他（Q6回答内容）

- トランス脂肪酸の含有量（一部の商品について）
- トランス脂肪酸の含有量（全部の商品について）
- トランス脂肪酸を「含まない旨」の表示に関する情報
- トランス脂肪酸を「低減された旨」の表示に関する情報
- 自社のトランス脂肪酸に関する方針や取組
- トランス脂肪酸の摂取量や人体に与える影響
- 行政機関が発信する情報
- その他

次を表示

一部の商品のトランス脂肪酸の含有量に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q8 どのような理由で情報発信する商品を選択していますか、あてはまるものをお選びください。

- トランス脂肪酸の含有量が多い商品だから
- トランス脂肪酸の含有量が平均的な商品だから
- トランス脂肪酸の含有量が少ない商品だから
- 販売・流通量が多い商品だから
- アイテム数が多く全ての商品について行うのは難しいから
- 特に考えていない
- その他

[戻る](#) [次のページ](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信している事業者の方にお伺いします。

Q9 どのような理由で情報発信をしていますか、あてはまるものをお選びください。

- 消費者からの問合せが多いから
- 販売・流通量が多い商品だから
- 自社の取組について消費者から理解を得たいから
- トランス脂肪酸を正しく理解してほしいから
- 特に考えていない
- その他

[戻る](#) [次のページ](#)

<Q5の選択肢『1. 情報発信している』を選択した場合に表示。>

Q10 情報発信をしていく上での課題や困難な理由をお選びください。

- トランス脂肪酸の情報開示に関する指針（平成23年2月消費者庁公表）が難しいから
- トランス脂肪酸の効果的な情報開示方法が分からないから
- トランス脂肪酸の含有量を把握することが難しいから
- 社内での理解を得にくいから
- 情報発信に関わる人材が少ないから
- 競合他社が開示していないから
- いわゆる風評被害が心配だから
- 消費者からトランス脂肪酸を表示するよう言われたことがないから
- トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから
- トランス脂肪酸の分析方法が難しいから
- トランス脂肪酸を低減させた結果、飽和脂肪酸の量が増えることになるから
- その他
- 課題や困難なことはない

[戻る](#) [次のページ](#)

貴社の製品に「トランス脂肪酸」を含有する商品がある事業者の方にお伺いします。

Q11 どのような商品に「トランス脂肪酸」が含まれていますか。あてはまるものをお選びください。

油脂類

- | | |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バター類 | <input type="checkbox"/> 動物性油脂類（ラード等） |
| <input type="checkbox"/> マーガリン類（ファットスプレッドを含む） | <input type="checkbox"/> その他油脂類 |
| <input type="checkbox"/> 植物油類（食用調合油等） | |

乳類

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 牛乳 | <input type="checkbox"/> 発酵乳・乳酸菌飲料 |
| <input type="checkbox"/> チーズ | <input type="checkbox"/> その他乳類 |

小麦加工類

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小麦粉類 | <input type="checkbox"/> 即席中華めん |
| <input type="checkbox"/> パン類（菓子パンを除く） | <input type="checkbox"/> パスタ類 |
| <input type="checkbox"/> 菓子パン類 | <input type="checkbox"/> その他小麦加工類 |
| <input type="checkbox"/> うどん、中華麺類 | |

調味料類

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ソース | <input type="checkbox"/> その他調味料類 |
| <input type="checkbox"/> マヨネーズ | |

その他

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> その他
<input type="text"/> |
|--|

[戻る](#)

[次のページ](#)

<Q3の選択肢『1. 把握している』を選択した場合に表示。>

貴社の製品に「トランス脂肪酸」を含有する商品がある事業者の方にお伺いします。

Q12 トランス脂肪酸を含有する商品分類にお伺いします。

1/4

トランス脂肪酸含有量を把握をしている分類をお選びください。

油脂類

- | | |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バター類 | <input type="checkbox"/> 動物性油脂類（ラード等） |
| <input type="checkbox"/> マーガリン類（ファットスプレッドを含む） | <input type="checkbox"/> その他油脂類 |
| <input type="checkbox"/> 植物油脂類（食用調合油等） | |

乳類

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 牛乳 | <input type="checkbox"/> 発酵乳・乳酸菌飲料 |
| <input type="checkbox"/> チーズ | <input type="checkbox"/> その他乳類 |

小麦加工類

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小麦粉類 | <input type="checkbox"/> 即席中華めん |
| <input type="checkbox"/> パン類（菓子パンを除く） | <input type="checkbox"/> パスタ類 |
| <input type="checkbox"/> 菓子パン類 | <input type="checkbox"/> その他小麦加工類 |
| <input type="checkbox"/> うどん、中華麺類 | |

調味料類

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ソース | <input type="checkbox"/> その他調味料類 |
| <input type="checkbox"/> マヨネーズ | |

その他

- その他（Q11回答内容）

あてはまるものはない

次を表示

<Q4 の選択肢『1. 実施している』を選択した場合に表示。>

貴社の製品に「トランス脂肪酸」を含有する商品がある事業者の方にお伺いします。

Q12 トランス脂肪酸を含有する商品分類にお伺いします。

2/4

トランス脂肪酸含有量低減の取組を実施している分類をお選びください。

油脂類

- | | |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バター類 | <input type="checkbox"/> 動物性油脂類（ラード等） |
| <input type="checkbox"/> マーガリン類（ファットスプレッドを含む） | <input type="checkbox"/> その他油脂類 |
| <input type="checkbox"/> 植物油脂類（食用調合油等） | |

乳類

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 牛乳 | <input type="checkbox"/> 発酵乳・乳酸菌飲料 |
| <input type="checkbox"/> チーズ | <input type="checkbox"/> その他乳類 |

小麦加工類

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小麦粉類 | <input type="checkbox"/> 即席中華めん |
| <input type="checkbox"/> パン類（菓子パンを除く） | <input type="checkbox"/> パスタ類 |
| <input type="checkbox"/> 菓子パン類 | <input type="checkbox"/> その他小麦加工類 |
| <input type="checkbox"/> うどん、中華麺類 | |

調味料類

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ソース | <input type="checkbox"/> その他調味料類 |
| <input type="checkbox"/> マヨネーズ | |

その他

- その他（Q11回答内容）

あてはまるものはない

次を表示

<Q5の選択肢『1. 情報発信している』を選択した場合に表示。>

貴社の製品に「トランス脂肪酸」を含有する商品がある事業者の方にお伺いします。

Q12 トランス脂肪酸を含有する商品分類にお伺いします。

3/4

トランス脂肪酸に関する情報発信をしている分類をお選びください。

油脂類

- | | |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バター類 | <input type="checkbox"/> 動物性油脂類（ラード等） |
| <input type="checkbox"/> マーガリン類（ファットスプレッドを含む） | <input type="checkbox"/> その他油脂類 |
| <input type="checkbox"/> 植物油脂類（食用調合油等） | |

乳類

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 牛乳 | <input type="checkbox"/> 発酵乳・乳酸菌飲料 |
| <input type="checkbox"/> チーズ | <input type="checkbox"/> その他乳類 |

小麦加工類

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小麦粉類 | <input type="checkbox"/> 即席中華めん |
| <input type="checkbox"/> パン類（菓子パンを除く） | <input type="checkbox"/> パスタ類 |
| <input type="checkbox"/> 菓子パン類 | <input type="checkbox"/> その他小麦加工類 |
| <input type="checkbox"/> うどん、中華麺類 | |

調味料類

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ソース | <input type="checkbox"/> その他調味料類 |
| <input type="checkbox"/> マヨネーズ | |

その他

- その他（Q11回答内容）

あてはまるものはない

次を表示

<Q5の選択肢『1. 情報発信している』を選択した場合に表示。>

貴社の製品に「トランス脂肪酸」を含有する商品がある事業者の方にお伺いします。

Q12 トランス脂肪酸を含有する商品分類にお伺いします。

4/4

トランス脂肪酸を含む商品情報を定期的（1年以内）に更新している分類をお選びください。

油脂類

- | | |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> バター類 | <input type="checkbox"/> 動物性油脂類（ラード等） |
| <input type="checkbox"/> マーガリン類（ファットスプレッドを含む） | <input type="checkbox"/> その他油脂類 |
| <input type="checkbox"/> 植物油脂類（食用調合油等） | |

乳類

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 牛乳 | <input type="checkbox"/> 発酵乳・乳酸菌飲料 |
| <input type="checkbox"/> チーズ | <input type="checkbox"/> その他乳類 |

小麦加工類

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小麦粉類 | <input type="checkbox"/> 即席中華めん |
| <input type="checkbox"/> パン類（菓子パンを除く） | <input type="checkbox"/> パスタ類 |
| <input type="checkbox"/> 菓子パン類 | <input type="checkbox"/> その他小麦加工類 |
| <input type="checkbox"/> うどん、中華麺類 | |

調味料類

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ソース | <input type="checkbox"/> その他調味料類 |
| <input type="checkbox"/> マヨネーズ | |

その他

- その他（Q11回答内容）

- あてはまるものはない

次を表示

商品のパッケージへの表示を行っている事業者の方にお伺いします。

Q13 どのような商品のパッケージへ表示を行っていますか。具体的な商品名を5件以内で可能な範囲でお答えください。

商品名

商品名

商品名

商品名

商品名

[戻る](#) [次のページ](#)

消費者に対してトランス脂肪酸に関する情報を発信していない事業者の方にお伺いします。

Q14 情報を発信していない理由として当てはまるものをお選びください。

トランス脂肪酸の情報開示に関する指針（平成23年2月消費者庁公表）を知らないから

トランス脂肪酸の情報開示する方法が分からないから

トランス脂肪酸の含有量を把握していないから

日本人のトランス脂肪酸の摂取量が人体に影響がないレベルだと言われているから

競合他社も開示していないから

いわゆる風評被害が心配だから

消費者からトランス脂肪酸を表示するように言われたことがないから

トランス脂肪酸の分析にコストがかかるから

トランス脂肪酸の分析方法が分からないから

トランス脂肪酸を低減させた結果、飽和脂肪酸の量が増えることになるから

その他

特に理由はない

[戻る](#) [次のページ](#)

<Q5の選択肢『2. 情報発信していない』を選択した場合に表示。>

Q15 今後の貴社のトランス脂肪酸に関する情報発信への取組に関して当てはまるものをお選びください。

情報発信をする予定

情報発信をする予定はない

未定

[戻る](#) [次のページ](#)

Q16 回答いただいた方の会社名、所属、お名前、連絡先をお答えください。(任意回答)
※本調査の回答内容によって、トランス脂肪酸に関する情報発信の取組等について個別にヒアリング依頼をさせていただく場合がございます。ヒアリングの対応の可否についてもお答えください。

企業名

部署名

担当者名
(漢字) 姓 名

担当者名
(ふりがな) せい めい
※全角ひらがなでご入力ください

電話番号 --
* 半角数字でご入力ください

メールアドレス
* 半角英数字でご入力ください

メールアドレス確認用
* 半角英数字でご入力ください

Q17 個別ヒアリングへの協力は可能ですか。

- はい
- いいえ
- 時期や内容によっては協力が可能

[戻る](#) [次のページ](#)

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました